

(1)応募資格

(2025年4月1日現在)

- 1 満18歳以上の方（※高校生は除く）
- 2 仙台市内に居住している方もしくは、宮城県内に居住し、仙台市内に通勤・通学している方
- 3 「2025せんだい・杜の都親善大使」として、1年間（2025年5月1日～2026年4月30日）、仙台七夕まつり（8月6日～8日）、仙台・青葉まつり（5月17日～18日）、SENDAI光のページェント（12月上旬）等仙台のおまつりや、行政・経済団体などの諸行事、また各種観光宣伝事業に従事できる方
- 4 4月21日（月）、22日（火）の研修会に参加できる方
※活動は市内・県内だけでなく、県外等での1泊以上の宿泊を伴う場合がございます。
※活動の際、原則としてご家族の同行（派遣業務中に一緒に行動する等）はできません。
※活動は、平日・休日問わず派遣があります。

(2)応募方法

- 1 所定の応募フォームに必要事項を全て記載いただき、1年以内に写した写真で、顔のアップ1枚（ご本人がはっきりわかる写真）を添付のうえ、お申し込みください。
 - 2 自薦・他薦は問いませんが、他薦の場合、必ず本人の許可を得た上で応募してください。
- ※応募フォームに記載いただく情報は、当所からの各種連絡等に利用するほか、選考会の運営上必要な範囲で名簿として使用いたします。また、選考会の際に撮影した写真を当所並びにせんだい・杜の都親善大使ホームページ、月報飛翔において公開する場合があります。



(3)応募期間

2025年1月27日（月）から3月7日（金）まで。

(4)選考

- 3名 選出いたします。
- 1 賞金 / 1人10万円
 - 2 副賞 / トロフィー
- ※ その他 / 諸行事に出席の場合、その主催者から、謝金・交通費等が支払われます。

【選考会】

4月5日（土）面接選考を行います。

応募者には、応募締切日以降に詳細をご連絡いたします。

- ◆午前 / 第一次選考（非公開面接）会場：仙台商工会議所
- ◆午後 / 最終選考（非公開面接）会場：仙台商工会議所

※最終選考は第一次選考通過者のみで、非公開選考となります。

選考会について

●書類選考はありません。応募されたら、4月5日（土）の選考会にご参加ください。●選考会は午前中に一次選考を行い、午後に最終選考を行います。いずれも面接選考で、全員の選考が終了するまでお待ちいただきます（結果発表が選考終了後のため）。●当事務局からの案内は、メールで行います。●選考会における最終案内は、応募いただいた方全員に1週間前を目途にメールにてお送りします。

(5)選考基準

清潔感のある方、明るさのある方、やさしさのある方、さわやかな方、言葉づかいがしっかりした方、表情が豊かで親しみやすい方、仙台を愛している方、仙台をPRする個性・知識・特技などを有する方

(6)授賞式

4月5日（土）最終選考後、仙台商工会議所 7階大会議室にて行います。

選考スケジュール	応募締め切り	通知	選考・授賞式	研修会	活動
	3月7日（金）	3月28日（金）頃	4月5日（土）	4月21日（月）・22日（火）	5月1日（木）～

【主催】せんだい・杜の都親善大使選考・運営委員会 [仙台市 / 仙台商工会議所 / (公財)仙台観光国際協会 / (公社)仙台青年会議所 / 仙台七夕まつり協賛会 / 仙台・青葉まつり協賛会 / SENDAI光のページェント実行委員会]

【後援】宮城県 / みやぎ仙台商工会 / 河北新報社 / 朝日新聞仙台総局 / 毎日新聞仙台支局 / 読売新聞東北総局 / 産経新聞仙台支局 / 日本経済新聞社仙台支局 / NHK 仙台放送局 / TBC東北放送 / 仙台放送 / エフエムテレビ / Khb 東日本放送 / Date fm / RADIO3 / fmいざ797 / 仙台リビング新聞社 / エフエムいざ株式会社 / J:COM 仙台 / CITV

お問い合わせ

せんだい・杜の都親善大使 選考・運営委員会

TEL 022-265-8184

〒980-8414 仙台市青葉区本町二丁目16-12（仙台商工会議所内）
ホームページアドレス <https://www.sendaicci.or.jp/shinzentaishi/>

仙台を愛する、

あなたを待っています。

2025 せんだい

杜の都親善大使

大募集!

選考会
2025年 4月5日（土）

せんだい・杜の都親善大使は、
元気な仙台をPRする仙台の「顔」です。

「仙台七夕まつり」「仙台・青葉まつり」「SENDAI光のページェント」をはじめとしたおまつりやイベントを通じて多くの皆さまに仙台の魅力をお伝えし、活躍の場を広げています。応募基準は性別、既婚・未婚問わず、1年間を通じて活躍でき、「仙台を愛している方」はどなたでもご応募できます。ご本人からの応募はもちろん、ご家族・職場にいらっしゃるふさわしい方をぜひご推薦ください。多くの皆様の応募を心よりお待ちしております。

ご応募は
こちら!



せんだい・杜の都親善大使 選考・運営委員会

<https://www.sendaicci.or.jp/shinzentaishi/>



杜の都 仙台

2024 せんだい 杜の都親善大使

様々なお祭りやイベントを通じて
多くの皆さまに仙台の魅力をお伝えしています。

仙台・青葉まつり

5/18→19

2024年度は第40回の開催ということで、一層盛り上がるお祭りとなりました。私たちも開祭式やパレードに参加させていただき、新緑に囲まれた仙台の街を肌で感じました。
【八巻楓香】



東北絆まつり2024

6/8→9

東北各県をまわって、東北絆まつりが仙台にかえってきました!東北の熱い気持ちがひとつになり、祭りの参加者と見に来てくださった方と、全員で盛り上がる2日間となりました。
【中尾紗友里】



仙台七夕まつり

8/6→8

仙台を代表する夏まつり。期間中、豪華絢爛な笹飾りのもと、観光案内やイベントのお手伝いなど、まつりを盛り上げました。
【菊池桃子】



仙台市徳島訪問

8/11→13

仙台市と観光姉妹都市である徳島市を訪問し、徳島阿波踊りに参加してきました。阿波踊りの活気に包まれ、仙台すずめ踊りの良さを存分に披露することができました!
【中尾紗友里】



Bang BAR SENDAI (バンバルセンダイ)

9/6

一番町四丁目商店街で今年初めて開催されたイベント「Bang BAR SENDAI」。オープニングセレモニーのお手伝いをしました。仕事帰りや買い物ついでのお客様でにぎわいました!
【菊池桃子】



SENDAI光のページェント

12/6

杜の都仙台で行われる冬の風物詩。点灯式のお手伝いをしました。冬空の下、光が灯る瞬間の定禅寺通りは感動の煌めきでした。
【八巻楓香】



杜の都親善大使に聞きました

Q&A

杜の都親善大使への応募について
みなさまからの「よくある質問」を掲載しました。

Q 親善大使の活動はどんな仕事がありますか?

A 活動は主に仙台七夕まつりや仙台・青葉まつり、仙台市内で行われるイベントでの観光PRや、各地で行われるステージイベントでの観光宣伝プロモーションなどです。そのほか、行政や経済団体が主催する行事のアシスタントをすることもあります。観光PRではステージだけでなく、パンフレットを配布しながらいかに仙台を知ってもらうか、仙台を好きになってもらえるか、を考えながらお客様とコミュニケーションをとることも仕事の一つです!

Q お仕事は1日単位ですか?また、派遣先は仙台市内や宮城県内だけですか?

A 1日単位のお仕事もありますが、仙台・青葉まつりや仙台七夕まつりなどの複数日にわたるおまつりでは2日間、3日間通して活動したり、札幌や大阪など、宮城県を離れて宿泊を伴うお仕事があったりします。県外での活動場所はその年によって異なります。

Q やりがいを教えてください。

A やはり何と言っても、大好きな仙台をPRできること、私たち親善大使が地元のお祭りを通して仙台を盛り上げられることです。特に県外での観光PRの際に「PRのおかげで仙台に興味があったから近いうちに行ってみる」と言われたときはとても嬉しかったですね。県内外問わず、お仕事ではお客様と直接話す機会もあるので「仙台はいいところだね」「仙台を盛り上げてくれて嬉しい」といった声を聞くと、この仕事にやりがいを感じます。

Q 派遣はどのように決まりますか?

A 派遣の依頼は事務局に入ります。1人だけ、2人だけという派遣依頼もありますので、誰を派遣するかなどお仕事全体の調整は事務局の方がしてくれます。

Q 大変なことは何ですか?

A 親善大使の仕事は長時間立ちながら、歩きながらの活動や、夏場・冬場でも屋外での活動があります。そういったときでも笑顔を忘れずにお仕事することは少し大変だと思うこともありますが、それ以上にお客様の笑顔を見ると暑さや寒さなど、吹き飛んでしまいます!

2024 せんだい・杜の都親善大使 メッセージ

【菊池 桃子】

「大好きな仙台に貢献したい!」生まれ育った仙台の良さを少しでも多くの方に味わっていただきたいと思い、親善大使に応募しました。仙台にはまだまだ知られていない魅力がいっぱい。魅力を発信して大好きな仙台に貢献できることは、普段の生活では経験できない貴重な時間だと思います。親善大使として、仙台の魅力を伝えてみませんか?ご応募お待ちしております。

【八巻 楓香】

「生まれ育った大好きな仙台の魅力を国内外たくさんの方々にも知ってもらいたい!」という思いで応募しました。活動では宮城を飛び出し全国各地でのPRや、外国人観光客の方々の前でPRする機会もありました。私自身、日々仙台の魅力を発見しながら楽しく活動しています。皆さまの応募を心よりお待ちしております!

【中尾 紗友里】

親善大使としての活動を通して、仙台の魅力を多くの方に、自分なりの伝え方で発信することができました。皆さまにお伝えしていく中で、新たな発見もたくさんあり、前よりいっそう仙台のことを好きになりました。このような経験は、他ではできない、かけがえのないものです。皆さまのご応募、お待ちしております!



あぐち ももこ 菊池 桃子
やまさき ふうか 八巻 楓香
なかお さゆり 中尾 紗友里